

令和6年度 本科1学期・情報経理専修コース前期 始業式式辞 （令和6年4月8日）

みなさん、こんにちは。

校門の桜が、例年と変わらぬ華やかさをみせる今日、令和6年度兵庫県立長田商業高等学校本科1学期及び情報経理専修コース前期始業式をこのように、生徒のみなさんが一堂に会し、挙行できますことを、大変嬉しく思います。

長田商業高校に通うみなさんの多くが、朝から夕刻までは、仕事やアルバイトに精を出し、地域社会の一員として社会経済活動に参加、勤労を常にされています。その後、学生と姿を変え、知識技術の習得、学校行事、株式会社NAGAZON の取組、更には部活動を通じて人間としての研鑽に努められています。

昼間の頑張りが、夕刻からの学びに大きく影響するとも思われます。片方を中途半端にすれば、もう一方も中途半端に終わる。どちらも精一杯努力すれば、一日の達成感が倍増する事と同じです。君たちが大変なことは、誰しもわかっています。でも、それを成し遂げられるのは、みなさんひとり一人なのです。時間を有効に使って学校生活を仲間とともに切磋琢磨して充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

本校では新しい試みとして、この4月19日に遠足を実施します。長田商業高校への登校時、最後のきつい上り坂をのぼり、見上げると見える高取山登山です。

登山が初めての方もいるかもしれませんが、登山の素晴らしさを知ってほしいです。

登山の過程で（登山しながら）、クラスの仲間や他学年の生徒及び先生方と親睦を深めることを目的としていますが、山頂に登り詰めたときの達成感及び視界に広がる感動は何物にもかえることができません。そして、すれ違う人とのすがすがしい挨拶の素晴らしさ、さらには、登山においては備えることの大切さを学ぶことができます。飲料水の備え、体調管理だけではありません。

例えばサンダルやトートバッグで登山をする人はいるでしょうか。登山においてはTPOに応じた靴や靴等服装が必要になります。私の好きな言葉の1つに「備えあれば憂いなし」があります。そのことを是非、皆さん一人一人が体現してください。

先日の3月22日の終業式で前任の中塚校長先生が長田商業高校が改革を進めているという話、覚えておられる皆さんもいると思います。遠足の他にも、何よりも生徒の皆さんを大切にする「生徒ファースト」を最優先していきいきワクワクする元気な学校作りのために、たくさんある改革の中からその大きな目玉を2つ紹介します。

専修コースでは2年前より定期考査を廃止しましたが、本科でも1・2学期の中間考査を廃止します。そうすることで、生徒の皆さんの定期考査に対する負担を減らし、勉強しやすくする工夫を授業及び確認テストで展開します。

次にこの後、学年団発表がありますが、本科においてチーム担任制を導入します。チーム担任制により、本科生徒の皆さんがより多くの先生方との関係を築き、卒業までに自分のことを知っている教員を増やし、生徒の皆さんへの支援をよりきめ細かくすることを目的としています。

最後に、今年一年を通じて、進級・卒業に向けた取組みを計画的に進めることをお願いし、式辞いたします。